

平成 26 年度 第 7 回中区協議会

会議資料

平成 26 年 10 月 10 日開催

中区協議会

第 1 1 号様式

諮問事項に対する答申書

中区協議会

件 名	平成 27 年度中区役所費の予算要求の概要について
諮 問 内 容	平成 27 年度中区役所費の予算要求の概要について諮問するもの。 詳細は別紙のとおり。
答 申	諮問内容については審議の結果、適切であると認めます。
備 考	

平成27年度 中区役所費 予算要求の概要

中区役所

(単位：千円)

費用項目	27年度当初 要求額A	26年度当初 予算額B	増減 (A-B)	内 容
中区役所費	390,692	414,649	-23,957	人件費を除く
区管理運営事業	10,347	10,596	-249	区役所の運営や公有財産の維持管理等に要する経費
協働センター管理運営事業	103,988	103,898	90	協働センターの運営や維持管理等に要する経費
区協議会運営事業	215	212	3	区協議会開催に要する経費
地域力向上事業	10,687	10,687	0	市民提案による住みよい地域づくり助成事業(補助金) 4,400千円 区民活動・文化振興事業(※) 区課題解決事業(※) (※) 現在調整中のため前年度予算同額で計上
行政連絡文書配布事業	99,868	99,230	638	行政連絡文書の配布を自治会に委託するための経費(108,552世帯)
自治会振興事業	165,587	190,026	-24,439	自治会集会所整備助成金(補助金) 11,500千円 【内訳】・新築(上限8,000千円)1件 ・改築(耐震補強有り)(上限3,500千円)1件 防犯灯設置維持管理助成事業(補助金) 154,087千円 【内訳】・設置費補助金 77,678千円(共架式 2,847灯、独立式 232灯) ・維持管理費補助金 電気料 69,899千円(16,274灯) 補修費 6,510千円(16,274灯)

平成 26 年 10 月 10 日

中区協議会委員 様

中区長 島野 哲幸

静岡県交通死亡事故多発警報の発令について

静岡県交通安全対策協議会（会長 静岡県知事 川勝平太）より、静岡県内に「交通死亡事故多発警報」を発令したとの通知がありましたのでお知らせします。

記

1 警報の発令期間

平成 26 年 10 月 7 日(火) から 16 日(木) までの 10 日間

2 実施の重点

速度超過及び前方不注視等に起因する車両単独事故の防止及び高齢者による自転車、歩行中の事故防止を重点に広報・啓発活動を推進する。

<添付資料>

資料 1：県知事談話

中区担当：中区まちづくり推進課

TEL：053-457-2778

談 話

県民の皆さん、9月29日(月)から10月5日(日)までの7日間で、県内各地において8件の交通死亡事故が発生し、8人の方が交通事故の犠牲となりました。

このため、10月7日(火)から16日(木)までの10日間、県内全域に「交通死亡事故多発警報」を発令し、交通死亡事故防止対策を強化することとします。

期間中の交通事故発生状況をみますと、車両単独による事故や横断歩道上の歩行者を撥ねるといったドライバーの一方的過失による事故のほか、道路横断中の高齢者が犠牲となる事故が発生しています。

悲惨な交通事故を防止するためには、道路を利用する全ての方が、交通ルールを順守することの重要性を今一度見つめ直すとともに、「交通事故は他人事ではないこと」を認識していただくことが肝要です。

また例年年末に向けて、夕暮れ時の交通事故が増加する傾向にあることから、

○ドライバーは速度を控え、早めのライトオンを実践する

○歩行者、自転車利用者は、自発光式反射材を着用するなど、それぞれの立場で交通事故防止に努めていただきたいと思います。

これ以上痛ましい犠牲者を出さないために、県民の皆さん一人ひとりが、この交通死亡事故多発警報を機に交通事故防止に向け、なお一層取り組まれますようお願いいたします。

平成 26 年 10 月 6 日

静岡県交通安全対策協議会会長

静岡県知事 川 勝 平 太